

教科名	地歴	科目	地理選択	単位	4単位
-----	----	----	------	----	-----

1. 教科書および副教材・参考書

詳細地理B（帝国書院）
 新詳高等地図（帝国書院）
 地理統計要覧（二宮書店）
 新詳地理資料 COMPLETE2020（帝国書院）

2. 授業の目標および内容

- ①日大統一試験を主眼に、効率のよい（「内置一体型」学習法）学習を進めていきます。
 「内置一体型」学習法とは、白地図を利用し、内容と位置を効率よく学習する方法です。
- ②2年次に学習した範囲および、「演習」の授業範囲を頭にいった授業進行をします。
- ③基礎力確認テスト・対策問題を、段階を経て実施します。
- ④「持続可能な社会（SDGs）」について環境問題などの生徒の身近な事象を取り上げ、解決策を探究する実践例を取りあげていきます。

3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 5月	二次 7月	一次 10月	二次 11月	
学力試験	第1回6月		第2回9月		

内容・難易度について

- ① 定期試験：100点満点で出題
 事象の位置的感覚を身につける内容の問題を出題し、解答方法は基礎学力到達度テストと同様の選択問題とする。
- ② 学力試験：地理選択の範囲と地理演習の範囲の中から100点満点で出題
 基礎学力到達度テストと同様の形式、難易度で出題する。

4. 課題・補習について

適宜、必要に応じて行います。

5. 評価の視点

定期テストの点数を基本に、平常点（小テストの結果、学力テストなど）を含め、総合的に評価点を算出します。

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	<p>地図情報と地図</p> <p>世界を結ぶ交通・通信</p> <p>現代世界の貿易と 経済圏</p> <p>世界のエネルギー・ 鉱産資源 資源・エネルギー問題</p> <p>世界の工業</p> <p>第3次産業</p> <p>現代世界の諸地域 (地誌的分野)</p>	<p>現代世界の地図 世界観の変化と地図 時差、地図記号、地形図</p> <p>世界の交通網 各交通機関の特徴について 私たちの生活を支える貿易について 国際分業、地域間格差</p> <p>エネルギー資源の種類と利用 化石燃料の分布と利用 鉱産資源の種類と利用</p> <p>工業の発達と種類 工業の立地とその変化 世界の工業地域</p> <p>第3次産業の発展 多様化する観光産業</p> <p>東アジア、東南アジア、南アジア 西アジアと中央アジア、アフリカ、 ヨーロッパ、アングロアメリカ、 ラテンアメリカ、オセアニア</p>	<p>教 P.4～14 世界各国の位置関係を 再度確認する。</p> <p>教科書 P.158～161</p> <p>教科書 P.162～167</p> <p>教科書 P.120～135</p> <p>教科書 P.136～151 世界の工業にあわせて 地誌的な学習も行っ ていきます。</p> <p>教科書 P.153～157</p> <p>教科書 P.231～323 状況に応じて適宜、地 域を選択して学習しま す。</p>
2	<p>現代世界の諸地域 (地誌的分野)</p> <p>地域的総整理</p> <p>世界の観光業や日本の 観光業</p>	<p>1学期に未学習の地域</p> <p>系統的に学習してきたものを、最後に 地誌的にまとめていく。</p> <p>世界の観光地や日本の観光地につい て学習することで、地理的思考力を身 に付けていきます。</p>	<p>教科書 P.231～323</p>